

# シニア海外ボランティア

## 平成22年度秋 分野別要請集

平成22年10月

No.5

保健・医療／社会福祉／その他／職種（日本語教育）



独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/333.9  
SE  
22-2

15321



平成22年度SV秋募集 分野別一覧  
 8. 保健・医療 / 9. 社会福祉  
 10. その他 職種(渉外促進・日本語教育)

要請番号	指導科目	国名	頁
保健・医療(16件)			
SL02410D12	臨床管理	ラオス	1
SL04510D13	臨床検査技師	モンゴル	2
SL06010D08	薬学部講師(カトマンズ)	ネパール	3
SL06010D09	薬学部講師(レクナート)	ネパール	4
SL31810D02	薬剤師	エクアドル	5
SL31210D08	作業療法士(テムコ)	チリ	6
SL31210D09	作業療法士(フェルトモン)	チリ	7
SL44510D08	体操運動指導	トルコ	8
SL10610D11	義肢補装具製作	フィジー	9
SL16610D02	病院財政管理	パラオ	10
SL02110D01	看護管理	カンボジア	11
SL02410D10	院内教育(マホソット)	ラオス	12
SL13010D12	看護教育	トンガ	13
SL32410D03	看護教育	パラグアイ	14
SL30610D02	助産師	ポリビア	15
SL04510D02	食品検査	モンゴル	16
社会福祉(6件)			
SL00910D01	福祉施設運営アドバイザー	マレーシア	17
SL32710D01	高齢者福祉	ペルー	18
SL00910D02	障がい児教育(ペラ州)	マレーシア	19
SL00910D03	障がい児教育(ケダ州)	マレーシア	20
SL46910D02	知的障がい者教育	モロッコ	21
SL42410D02	幼児教育プログラム	ヨルダン	22
その他(2件)			
SL02410D03	日本文化	ラオス	23
SL02410D09	障がい者スポーツ	ラオス	24
渉外促進(5件)			
21510D01	渉外促進(一村一品)	コスタリカ	25
24510D03	渉外促進(メキシコシティ)	メキシコ	26
24510D07	渉外促進(モンテレイ)	メキシコ	27
44510D05	渉外促進(トラブゾン)	トルコ	28
44510D13	渉外促進(サフランボル)	トルコ	29

要請番号	指導科目	国名	頁
日本語教育(10件)			
00610D02	日本語教育	インドネシア	30
02710D02	日本語教育(ダナン)	ベトナム	31
02710D03	日本語教育(ハノイ)	ベトナム	32
06010D03	日本語教育	ネパール	33
23910D13	日本語教育	ホンジュラス	34
31210D04	日本語教育	チリ	35
44510D10	日本語教育1	トルコ	36
44510D11	日本語教育2	トルコ	37
46910D01	日本語教育	モロッコ	38
73010D01	日本語教育	セルビア	39

この要請集は平成22年8月末までの各国からの要請をとりまとめたものです。  
 ただし、受入国の事情により、募集から選考までの期間内に、要請の変更・取消が行われることもあります。これらの変更・取消要請に関する情報については、JICA ホームページをご覧ください。  
 また、10月中旬に同ホームページ上で追加要請が公開となる予定です。  
そちらもあわせてご確認ください。

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 3 月 1 日

要請番号( SL 024 - 10 - D - 12 )

調査者名: 小熊 誠

国名	職種/指導科目 (コード 5301 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 臨床検査技師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 臨床管理			2	23 / 2
	職種(英) Laboratory Technology 指導科目(英) Clinical Management			3	/

プログラム番号・名 保健人材育成強化プログラム  
 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) 国立マホソット病院 (英語) Mahosot Hospital
	3) 任地 ビエンチャン市 首都( ビエンチャン市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビエンチャン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 中央病院の一つであり、1910年にフランスの援助で設立された。ベッド数450床、管理部門6科、医療部門25科からなるラオス最大の総合病院である。救急医療、インターナショナルクリニックの機能も併設している。また、各県郡の医療・看護スタッフの研修、医学生や看護学生及びコメディカル学生の実習病院の役割も持つ。これまで、臨床検査のJOCVが4名派遣され、臨床検査室スタッフの技術向上に貢献した。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、ラオス最大の医療機関として、高い治療能力、予防・健康増進、医学研究、スタッフ・医療系学生の能力向上、地方病院の支援等の役割を担うことが求められている。2005年までに4代の隊員派遣により、生化学、細胞診、血液検査分野で技術向上を支援してきた。しかし、未だ臨床検査の精度維持管理は十分とは言えず、臨床検査の重要性についても認識が不十分である。このため、検査精度の向上、及び安定性を目指し、新たな検査精度管理手順の策定、技術力が十分でないスタッフへの研修、指導等が期待され、本要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現行の臨床検査の精度管理を調査し、評価する。 2. 細胞、免疫、血液、生化学、血清、寄生虫等の各検査班を巡回し、検査状況をモニタリングする。 3. 標準検査手順を確認したり、スタッフや研修生に理解度を随時確認し、検査方法について助言する。 4. 正しい検査結果を得るためのエラー予防策、修正方法、チェック方法について、標準検査手順書の改訂を支援する。 5. 各検査で、検査精度を高めるため、検査結果のサンプル等の作成を支援する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 血液検査関連機器、生化学検査関連機器、分光測光器、免疫検査機器、遠心分離機、電子顕微鏡、自動分析装置 血液学的カウンター	

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 検査室スタッフ 34名、室長(男性、50代)、 副室長2名(男性30代、女性50代) 検査管理者2名(男性、女性50代)	5) 業務使用言語 ● ラオス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
------------------	--	--	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:
	・経験 実務経験 15年以上 ・臨床検査技師	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○HSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 6 日

調査者名: 落合 佐知子

要請番号( SL 045 - 10- D - 13 )

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 臨床検査技師 (コード 5301 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 臨床検査技師			2	23 / 2
	職種(英) Laboratory Technology			3	/
	指導科目(英) Laboratory Technology				年 月 から

プログラム番号・名 0450000000001 プロジェクト名  
 基礎的的社会サービス・地域インフラ整備を中心とする支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) 国立感染症センター (英語) National Center for Communicable Diseases
	3) 任地 ウランバートル 首都( ウランバートル )から 北 方向 0 Km 主要都市( ウランバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立感染症センター(NCCD)は感染症病院、感染症センター、結核病院、結核センターとの共同により2001年2月に設立された。NCCDは感染症患者監視部門、結核部門、HIV/AIDS/STI部門、研究サービス部門、臨床部門、調査部門、マーケティング事務所の7部門からなる。JICAボランティア受入経験はないが、日本からの供与機材が複数ある。年間予算は約4億2千万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) センターの細菌学研究室は陽性感染症学ラボ、空気感染症ラボ、感染症センター、性的感染症ラボ、衛生学ラボ及び培養製造ラボをもっており、年間約5万件の検体を検査し、全感染症の80~90%を診断できる。感染症の早期発見、早期対処はこの研究機関の重要な課題であり、先進国の専門家から診断方法や基本的な手術方法の手順(SOP)における経験、技術、知識を広く学び取りたい意向があり、今回、JICAボランティアを要請するに至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 乳糖不耐症、大腸菌などによる下痢症の検査 2. 腸内細菌による下痢症の検査 3. 胃潰瘍患者からピロリ菌を発見する訓練を実施		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 日本製のHot shaker, Autoclaveの他、Dry sterilizer, Incubator, Analytical balance, Water Bath, Centrifuge等。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 6名の医師、10名のラボ技師、5名のアシスタントがいる。カウンターパートは医師2名(いずれも40代女性)その他ラボ技師と仕事をする事が多い。	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 活動に必要な理由: 活動に不可欠理由:
	・経験 実務経験 10年以上 ・臨床検査技師	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(大陸性気候) 気温( -30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 18 日

要請番号( SL 060 - 10- D- 08 )

調査者名: 瀧 政博

国名	職種/指導科目 (コード 5303 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 薬剤師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 薬学部講師(カトマンズ)			2	/
	職種(英) Pharmacy 指導科目(英) Pharmaceutical Lecturer			3	/

プログラム番号・名 0600000000003 プロジェクト名  
 人々の健康改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) トリブバン大学医学部薬学科 (英語) Torivubhan University, Institute of medicine
	3)任地 カトマンズ 首都( カトマンズ )から 北東 方向 5 Km 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) トリブバン大学はネパール最古の大学でその医学部は1972年に創立された。薬学科、放射線科、理学療法科、伝統医学科、看護学科などを有す他、付属の教育病院も有す。カトマンズ市内の3つのキャンパスの他、全国に9つのキャンパスを有する。年間予算は約3億5千万円。付属教育病院は日本の無償資金協力で建設され、過去医療機材の供与、専門家の派遣があった。又ポカラ市の看護学科には看護教育のSVが1名派遣されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先のキャンパスでは6つの学士課程から16の博士課程までを有するが、そのカリキュラムは近年の製薬技術の変化を取り入れられておらず、又検査、実験面でも古い技術のままであるため、日本の新しい技術を取り入れやカリキュラムの見直し、検査・実験方法などの改善を目的として、日本の新しい製薬技術の知識を有するSV派遣の要請に至った。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 薬学部学士及び博士課程のカリキュラムの改訂支援(特に製薬、生物薬剤、品質保証などの面から) 2. 検査設備の改善、設置のためのアドバイス 3. 病院における薬剤師業務の能率化の観点から見たカリキュラムの見直し支援 ※必要に応じて、学生への講義や指導も期待される。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 錠剤包装機、構成成分分析機、分光測光機、PHメーター、蒸留分離機、粘度計、ソックスレー抽出機、他	

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 准教授 2名 50代男性 MSc 講師 2名 30代女性 修士 他講師多数	5)業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (バール: B) □ (バール: )
--	----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 修士 薬学 ・経験 実務経験 10年以上 ・薬剤師	性別理由: 学歴理由: CPと同程度の学歴が必要 経験理由: 講義上必要と思われる経験年数 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯 ) 気温( 0-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 3 日

要請番号( SL 060 - 10- D - 09 )

調査者名: 灘 政博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 薬剤師 (コード 5303 )	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 薬学部講師(レクナート)			2	/
	職種(英) Pharmacy 指導科目(英) Pharmaceutical lecturer			3	/
					年 月 から

プログラム番号・名 0600000000003 プロジェクト名  
 人々の健康改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ポカラ大学・薬学生物科学学校 (英語) School of Pharmaceutical and Bio-medical Sciences Pokhara University
	3) 任地 レクナート 首都( カトマンズ )から 西 方向 200 Km 主要都市( ポカラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1997年に創立された大学で、科学技術、社会科学部など3学部と2校の構成学校から成る。要請先の薬学生物科学学校はその構成校2校の内の一つである。薬学科は学士と修士、生物科学科は学士課程を有する。学生数は薬学科40名、生物科学科25名で、卒業生はネパール南部に多くある製薬会社に就職する。教授1名、講師6名。大学全体の年間予算は2.8億円。韓国の大学と教官交流を行ったことがある。生薬の研究課程もある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールでは過去カトマンズ大学のみが薬学部卒業生を輩出しており、同分野で講師を行える高いレベルの知識を有した人材は希少である。要請先大学も創立後間もないこともあり、自校の卒業生を教官交流プログラムを利用して外国に送り修士を取得後帰国し教鞭にたっているが、依然人材は不足している。また、ほとんどが30歳以下と若く、その知識レベルも満足できるものでないため、日本の大学で同分野で長い教鞭の経験がある者、または製薬業界での永年の研究をし、高い知識を有するSVの要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 修士及び学士課程学生に対し、実践指導を通じた講師の育成 2. 学生の研究プロジェクトに対する指導や提言 3. 他の大学や機関と共同して行われる研究プロジェクトのプロポーザル作成の指導支援  ※授業は英語で実施される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 数種類の研究室(PC、プリンター有り)。研究上特別な機材が必要なときは別途プロポーザルを提出が必要。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル PhD 1名 35歳 修士6名 30歳以下 男性4名、女性2名	5) 業務使用言語 ◎ 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 修士 薬学	・経験 実務経験 10年以上	学歴理由: 配属先CP以上の学歴が必要 経験理由: 指導上必要 理由: 活動上必要 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 0-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	--



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 9 日

要請番号( SL 318 - 10 - D - 02 )

調査者名: 櫻井 国弘

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 薬剤師 (コード 5303 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 薬剤師			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Pharmacy 指導科目(英) Pharmacy			2	23 / 2	
		3	/			

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_

1) 受入省庁名(日本語) チンボラソ県審議会(県庁)  
(受入機関名)(英語) CHIMBORAZO PROVINCE COUNCIL

2) 配属先名 (日本語) チンボラソ アンディーノ病院  
(英語) CHIMBORAZO ALTERNATIVE HOSPITAL

3) 任地 チンボラソ県リオバンバ市  
首都( キト市 )から 南 方向 200 Km  
主要都市( リオバンバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
同県は、極貧率人口、5歳未満死亡率、15歳以上非識字率など、貧困の度合いを示す数値がエクアドル全国平均の2倍を示しており、特に先住民族の多い農村部では、貧困から派生する諸問題が顕著である。県審議会は、問題解決のため、生産・雇用の向上、社会サービスの充実、環境改善、組織強化などに取り組んでいる。2009年予算50億円。JICA技術協力プロジェクト(専門家2名)、ボランティア7名が活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
配属先は、公的あるいは私的保健医療機関によって組織された県保健審議会と調整し、西洋医学、伝統療法、代替医療を組み合わせた総合的かつ多文化的治療法の確立に取り組んでいる。この背景の中、前任者はチンボラソアンディーノ病院にて、化学医薬品の管理方法の指導、伝統医療に使用する薬草の栽培と薬草園管理指導、及び県内コミュニティへの巡回衛生指導を行ってきており、今後も継続的指導が求められていることから後任の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容  
県保健審議会のメンバーであるリオバンバ市内にあるチンボラソアンディーノ病院にて下記の活動を行う。  
1. 院内薬局にある医薬品の管理体制強化へのアドバイスを行う。  
2. 院内処方、調剤方法の改善に関するアドバイスを行う。  
3. 院内の巡回指導部に同行し、コミュニティにて母子を対象とした健康や衛生に関する講習会を実施する。  
4. 伝統医療に使用する薬草の栽培及び薬草園管理全般に関する活動。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
事務用品

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県審議会社会保障部コーディネーター: 50歳台、男性 県保健審議会責任者: 40歳台、女性 アンディーノ病院代表: 40歳台、女性	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ スペイン語 (レベル: D)
---	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒 薬学  
・経験 実務経験 5年以上  
・薬剤師

性別理由:  
学歴理由: 専門知識が必要  
経験理由: 人員の管理・指導経験が必要  
理由: 知識と経験が必要  
理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

\* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(山岳高地乾燥 ) 気温( 15~25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 30 日

調査者名: 近藤 恵美

要請番号( SL 312 - 10 - D - 08 )

国名	職種 / 指導科目 (コード 5402 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チリ	職種 作業療法士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 作業療法士(テムコ)			2	23 / 2
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英) Occupational Therapy			3	/

プログラム番号・名 3120000000001 プロジェクト名  
その他(地方開発)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 厚生省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) テムコ市 地域リハビリテーションセンター ラス・キラス (英語) Municipality of Temuco Community Integral Rehabilitation Center Las Quilas
	3) 任地 第9州 テムコ市 首都( サンティアゴ )から 南 方向 677 Km 主要都市( テムコ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 慢性の障害、または一時的な障害に苦しむ人に対するリハビリへのアクセス、機会を増やし、よりよいサービスの ため技術向上を目指す地域健康センターである。緊急処置の改善と、第一次、第二次疾病・障害予防に、病院とし て取り組んでいる。また、家族の健康管理のため、生命・精神・社会的側面に焦点を当てた医療を目指す。年間の 予算は、590万円。日本の草の根・人間の安全保障資金協力で2008年に建設された施設である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターは、市役所の管轄化にありながら、厚生省の地域リハビリセンター強化プログラム対象センターでもあ り、予算は同省からも出ている。厚生省から作業療法分野の技術的支援を必要とするセンターとして、今回の要請 が挙げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 個人利用者、またはグループ利用者への処置を、カウンターパートとともに直接実施する。 ・ 運動機能回復のための作業療法の技術指導をする。 ・ 整体・矯正器具等を適宜取り入れた作業療法の指導をする。 ・ 障害者にとってのバリアフリーの提案を指導する。 ・ カウンターパートが実施する講習会への助言と支援をする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 診察台、電気マッサージ器、マット、療法ボールなど。		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ・ カウンターパート 20歳代後半の男性。作業療法士(大卒)。 ・ 理学療法士3名。男性2名、女性1名。 ・ 文化担当。男性1名。 ・ 直接の利用者 45名/1か月	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
---	--------------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 業務遂行上必須 理由: 業務遂行上必須 理由: 業務遂行上必須
	・ 経験 実務経験 5年以上 ・ 作業療法士 ・ 地域リハビリの実務経験	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 30 日

調査者名: 近藤 恵美

要請番号( SL 312 - 10- D - 09 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チリ	職種 作業療法士 (コード 5402 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 作業療法士(プエルトモン)			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Occupational Therapy			2	23 / 2	
指導科目(英) Occupational Therapy	3	/				
プログラム番号・名 3120000000002		プロジェクト名				
その他:南南協力支援						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 厚生省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) 地域リハビリテーションセンター カルメラ・カルババル (英語) Comunity Integral Rehabilitation Center Carmela Carvajal
	3) 任地 第10州 プエルトモン市 首都( サンティアゴ )から 南 方向 1016 Km 主要都市( プエルトモン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2006年に草の根・人間の安全保障資金協力で建設されたリハビリ棟は、無料の医療サービスを提供している。地域リハビリセンターとしての主な働きは、神経疾患や筋骨疾患による障害を持つ患者へ個別・集団のリハビリを家族参加型で実施することである。または患者の家庭を訪問することで、利用者さんの住環境を知り、介護する家族へ適切な助言を行うことである。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2010年の初めまで作業療法士として活動したSVは、同センターを含めその他、作業療法士・理学療法士などが不在のセンターに対して、評価・介護・治療・予防を含めた指導を、一般介護スタッフへ実施した。同センター以外のリハビリセンターは、2010年2月の大震災で、被災をしており、利用者に対するリハビリ実施が思うように進まない状況がある。引き続き、同センターのスタッフへの指導と、それらスタッフがその他のセンターの人員に対して指導できるよう今回の要請が挙げた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・リハビリテーション調整係りとともに、同センター以外の3つのリハビリテーションセンターに来る外来患者の診断をする。 ・上記診断を元に、指導員へ技術的アドバイスの支援をする。 ・介護チームへの研修を実施する。 ・同リハビリテーションセンターで、介護の実践指導をする。 ・必要に応じて訪問介護に付き添い、家族へ介護の助言をする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 リハビリテーション診療室。		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・ソーシャルワーカー、心理学者 女性 30代。 ・作業療法士 女性 30代(大卒)。 ・地域リハビリセンターの看護師、理学療法士、医師など	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資格 条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・経験 実務経験 5年以上 ・作業療法士 ・地域リハビリの実務経験	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 業務遂行上必須 理由: 業務遂行上必須 理由: 業務遂行上必須	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~27℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号( SL 445 - 10- D - 08 )

調査者名: 西井 洋介

国名	職種/指導科目 (コード 5403 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トルコ	職種 理学療法士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 体操運動指導			2	23 / 2
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英) Physical Exercise			3	/

プログラム番号・名 4450000000007 プロジェクト名  
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地中海大学 (受入機関名)(英語) Akdeniz University
	2) 配属先名 (日本語) 人文学部ジェロントロジー学科 (英語) Faculty of Arts and Sciences, Department of Gerontology
	3) 任地 アンタルヤ 首都( アンカラ )から 南西 方向 500 Km 主要都市( アンカラ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地中海大学は1982年に創立された10の学部と13の付属学校を有する、トルコ南西地域では指折りの総合大学。人文学部ジェロントロジー学科は、1999年より構想、2006年設立。2010年度第1期学部生24名が入学し、卒業後はトルコで最初のジェロントロジストとなる予定。ドイツのDortmund大学等との国際的な連携の元に研究が進められており、共同研究、学生の交換留学等を進めている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同学科では、単に理論研究に留まることなく、応用分野での活動を原則としている。来年秋には学科付属の高齢者向けリハビリセンターを新規建設し、一般市民も含めた高齢者向けの身体機能改善、病気予防のための各種リハビリ講座を提供する予定している他、周辺のアイドゥン市、ナズィリ郡内での治療・リハビリセンターへの技術指導支援等を行っている。一方、トルコにおいては高齢者向けリハビリは未だ新規分野であり、同分野への長年の蓄積のある日本の知見が求められている。特に新規開設するリハビリセンターでは、活動の一環として高齢者向けの体操運動を取り入れる予定であり同分野での技術指導が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 高齢者を対象とした体操運動に関し、実際の活動を通じて以下の協力を行う。 ・学科付属リハビリ施設において、同学科スタッフと共同で、一般高齢者及び虚弱高齢者への体操運動指導を行う。 ・学科スタッフの高齢者への運動指導に関する実技指導の改善に協力する。 ・学科と連携している自治体のリハビリセンターにおいて一般高齢者及び虚弱高齢者への運動指導を行う。 ・各施設における運動指導計画の立案・実施に関する助言・指導を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科には、5名の教員(うち4名トルコ人、1名日本人)が所属するほか、新設のリハビリセンターでの指導員としてトルコ人指導員を雇用する予定。	5) 業務使用言語 ● トルコ語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ハ・N: C) □ (ハ・N: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 実務上高齢者への技術指導を含むため 理由: 高齢者リハビリに関連した活動のため 理由:
	・経歴 実務経歴 10年以上 ・理学療法士	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(冬でも温暖な気候 ) 気温( 5-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 21 日

調査者名: 佐藤幸雄

要請番号( SL 106 - 10- D - 11 )		調査者名: 佐藤幸雄				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
フィジー	職種 義肢装具士・製作 (コード 5406 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 義肢補装具製作			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Prosthetics & Orthopaedics			2	23 / 2	
指導科目(英) Prosthetics & Orthopaedics	3	/				
プログラム番号・名 1060000000009		プロジェクト名				
地域保健サービス改善						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) タマブア病院/国立リハビリテーションセンター (英語) Tamavua Hospital / National Rehabilitation Center
	3) 任地 スバ 首都( スバ )から 北 方向 4 Km 主要都市( スバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スバ近郊タマブア地区にある小規模病院。理学療法科のベッド数20床。常勤リハDr・PT・POが各1名ずつ患者は主に国内の3つの基幹病院からの転院で、首都のCWM病院からの転院が最も多い。その他センター同敷地内には結核病棟とハンセン病病棟が併設されている。CWM病院は、ベッド数487床、医師103名、看護師455名、外来患者数約250名/日の大病院である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) フィジー国内では当該技術者の養成機関はなく、海外にて学んだ技術者一名によってその制作が行われている。多様化する患者のニーズに対応するためには新しい技術や知識の導入も必要であり、義肢補装具製作技術の充実とサービス向上のため今回の要請に至った。タマブア病院内の理学療法科であるが、施設名称は国立リハビリテーションセンターとなっている。なお、小児に関しては、CWM病院にオーストラリア等から新品及び中古の義肢等が多く寄贈されており、それらの装着程度の作業は行われている。2010年11月派遣を短期SV(義肢補装具製作)を要請中。		
	2) 期待される具体的業務内容 ○フィジー国内では唯一の義肢補装具を製作している施設にて、同技術者の指導を行うことが期待されている。現在の製品は、義肢の数種類に限定されており、患者の多くは大人で糖尿病による切断である。同病院の入院患者の年齢層は子供から大人まで幅広いが、多数は大人で、脳卒中、脊損、切断等の患者が中心である。義肢等の患者は、入院患者に限らずフィジー国内全土から集まる。 ・2010年6月現在、装具の価格低下を目的に(現在義肢1本1,000F\$以上)フィジー保健省は義肢等の原材料をインドから調達すべく作業を進めているが、その実現には至っていない。そのため、現在の作業は木製の製作など、非常に限定された状況になっている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 カービングマシーン、吸引機、ボール盤、ノコ盤等。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技師1名(男性、40代、ブラジルにて技術研修を受け、日本でも3ヶ月間の研修を受けている)。 技師補佐2名(男性、特別技術は有していない)。	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )

資格 条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・経験 実務経験 10年以上 ・ 義肢装具士	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 指導的立場となるため 理由: 必要不可欠な資格 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 16-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 3 月 5 日

要請番号( SL 166 - 10- D- 02)

調査者名: 武市直己

国名	職種/指導科目 (コード 5902 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラオ	職種 病院運営管理	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 病院財政管理			2	23 / 2
	職種(英) Hospital Administration Management 指導科目(英) Hospital Finance Management			3	/

プログラム番号・名 1660000000015 プロジェクト名 基礎医療サービスの改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) ベラウ国立病院 予算・財政事務所 (英語) Belau National Hospital, Budget and Finance Office
	3) 任地 コロール州ミューンズ 首都( マルキョク )から 南西 方向 35 Km 主要都市( コロール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パラオ唯一の国立病院で、内科・外科・整形外科・精神科・救急外来・眼科・歯科がありベッド数は約90床。台湾の病院と協力関係にあり、台湾人医療スタッフが定期的にグループで短期間滞在し患者のケアを行っている。その他海外の各種団体と交流が多い。保健省の全体予算は年間150万ドル。現在、日本からは理学療法士、臨床検査技師、看護師の協力隊員を派遣中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 保健省は各部門のデータを一元管理するために医療情報システムの作成を行っているが、その稼働は予定から大幅に遅れている。現在派遣中のSVはこのシステムには含まれていない医療消耗品の在庫管理の改善、システム化に向けた支援を行っている。保健省は今後さらにコスト管理のための情報システム化を進め病院財政を改善していくための支援を要請してきた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 医療サービスにおけるコスト管理への支援 人件費、消耗品・医薬品代、施設・機器の償却など医療費のコスト計算システムの構築のためのコスト管理面からの助言 ・ 予算・財政政策立案、医療費課金システムの構築への支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップコンピューター		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 財務担当官(監査官) 男性(30才台) IT部担当官 女性(30才台)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒	業務関連分野	性別理由:
・経験 実務経験	10年以上	学歴理由:
		経験理由:
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 公共交通機関がないため通勤には自家用車が自転車が必要			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(海洋性熱帯 ) 気温( 25~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 17 日

要請番号( SL 021 - 10- D - 01 )

調査者名: 三好 理文

国名	職種/指導科目 (コード 5201 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 看護師 指導科目 看護管理	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Management			2	23 / 2
	3			/	

プログラム番号・名 0210000000007 プロジェクト名 保健システム強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) 国立小児病院 (英語) National Pediatric Hospital
	3) 任地 プノンペン 首都( プノンペン )から 北東 方向 5 Km 主要都市( プノンペン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健省直属で小児専門中央医療機関の国立小児病院は、国際NGOの支援を受け1974年に設立されたが、ポルポト政権下で閉鎖。80年代に入り再建され、職員総数427名、病床150床、年間患者数は、外来・入院合わせて13万人。現在、小児医療の向上を図る為、保険省保健医科大学の認可を受け医師や看護師の育成を行なっている。また、HIV/AIDSの診療施設やICUが増設されるなど小児医療の中核的病院である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジアでは、様々な分野の人材育成が急務とされているが、とりわけ医療分野で十分な経験と知識を持つ人材が不足しており、加えて資格制度も確立してない状況である。病院スタッフの知識や能力・経験不足により看護管理、業務管理、物品・情報管理等が不十分であり、これらの改善が強く望まれている。初代シニアボランティアに続き2代目シニアボランティアは、看護部長をカウンターパートにアドバイザー役として看護のガイドライン作成等、各種管理の改善に努めてきた。後任は、病棟専門職として質の高い看護サービスを提供する為の更なる人材育成が期待される。	
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは、当病院の看護部長をカウンターパートとし看護管理者として以下の活動を行なう。 1. 看護師長のマネジメントスキルの向上支援 2. 看護師の役割・業務範囲の明確化及びデータ管理の指導 3. 病院内の業務改善に関する助言 4. 看護職員の院内教育計画の支援 5. 病棟内の衛生環境改善に関する助言	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 データ管理用PC、プロジェクター、執務デスク	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 看護部長1名(50歳代) 看護師長13名(男性7名、女性6名) 看護師234名(男性96名、女性138名)	5) 業務使用言語 ● クメール語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )
---	--------------------------------------	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 講義・実習指導を行なうため(小児看護) 理由: カウンターパートの看護部長を指導するため 理由:
	・経験 実務経験 5年以上 ・看護師長経験10年 ・看護師	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯モンスーン) 気温( 25~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 8 日

調査者名: 小熊誠

要請番号( SL 024 - 10 - D - 10 )

国名	職種/指導科目 (コード 5201 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 看護師	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 院内教育(マホソット)			2	23 / 2
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Education			3	/

プログラム番号・名 0240000000006 プロジェクト名 保健人材育成強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) 国立マホソット病院 (英語) Mahosot Hospital
	3) 任地 ビエンチャン市 首都( ビエンチャン市 )から 東 方向 0 Km 主要都市( ビエンチャン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 中央病院の一つであり、1910年にフランスの援助で設立された。ベッド数450床、管理部門6科、医療部門25科からなるラオス最大の総合病院である。救急医療、インターナショナルクリニックの機能も併設している。また、各県郡の医療・看護スタッフの研修、医学生や看護学生及びコメディカル学生の実習病院の役割も持つ。これまで、5名の看護師JOCV、1名のSVが派遣され、同病院の看護管理機能の強化を支援した。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モデル病院として地方病院への情報発信と指導の中核となる重要な役割を担っている。また、看護学生の実習受入れ、地方病院の看護スタッフの研修を実施している。2002年から3年間、看護サービスの向上を図るため、SV(看護管理)の指導を受け、看護管理の機能改善が支援された。しかし、看護サービスの向上、及びスキルアップのための院内教育の実施体制はまだ不十分である。SVには院内教育にかかわる人材の育成と院内教育のプログラム、システムの構築を支援することが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現行の院内教育、及び看護師の技術、知識のレベルを把握し(技術、知識レベルの違いが大)、課題を抽出する。2. 1. の結果を踏まえ、新たな院内教育の実施計画策定を支援する。3. 院内教育に必要なガイドライン、マニュアル、看護手順、基準等の教材作成を支援する。4. 院内教育の実施状況をモニタリング、評価できる体制構築を指導する。5. 効果的な院内教育の手法を指導する。6. 看護管理部の機能、及び実施体制について、適宜、助言する。* プロジェクト関係者や同時期に派遣予定の看護SVと必要に応じ情報共有を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ4台、プロジェクター1台、コピー機1台、会議室、講堂等		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 看護部長(女性、40代) 副看護部長 3名(女性、50代) 全看護職員数 350名	5) 業務使用言語 ● ラオス語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 15年以上 ・看護師	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 院内教育を指導するため。 理由: 病院で看護師を指導するため。 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車 ビエンチャン市内においては自転車通勤可能			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯 ) 気温( 15~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 20 日

調査者名: 井上 雅史

要請番号( SL 130 - 10- D - 12 )		調査者名: 井上 雅史				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トンガ	職種 看護師 (コード 5201 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 看護教育			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Education			2	23 / 2	
3	/					
プログラム番号・名 1300000000010		プロジェクト名				
保健医療サービス改善						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) クイーンサロテ看護学校 (英語) Queen Salote School of Nursing
	3) 任地 スクアロファ 首都( スクアロファ )から 南西 方向 3 Km 主要都市( スクアロファ中心 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0,2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 看護師資格取得のための課程を有する、トンガ唯一の看護学校。3年制で各学年生徒数は30名前後。年間予算は68万米ドル。WHOによる資金支援を受けて、応用看護の分野(助産師向け看護、重篤な状況にある患者の看護等)のトレーニングプログラムの見直しを実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当校は、現在適格な講師の不足という問題を抱えているが、国内で唯一の看護師養成校として、継続的な看護師育成を求められている。そのために、看護教育を担う人材の育成を図ることが急務であり、今回の要請となった。あわせて、同校はJICAの看護師現任教育プロジェクトの拠点としても想定されており、看護学校内に留まらず、現職の看護師に対しての指導についても協力・助言が求められる。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・3年制看護師コースの運営に対する指導助言(学生に対する講義を含む)。 ・既存教材の見直し及び改訂版の作成。 ・国立病院における、学生の臨床実習についての運営支援。 ・看護師現任教育プロジェクトへの協力。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 共有PC、教科書、執務スペース		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全職員9名(うち講師6名) 講師は一定の臨床経験を有している。	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・経験 実務経験 10年以上 ・ 看護師 ・ 看護教育機関での指導経験5年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 同僚の臨床経験年数との関係 理由: 理由: 指導者としての活動が中心となるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 17~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○HSV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号( SL 324 - 10- D - 03 )

調査者名: 堀 大介

国名	職種 / 指導科目 (コード 5201 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 看護師 指導科目 看護教育	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Education			2	23 / 2
	3			/	

プログラム番号・名 3240000000003 プロジェクト名  
保健医療改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立アスンシオン大学 (受入機関名)(英語) National University of Asuncion
	2) 配属先名 (日本語) アンドレス・バルベロ看護学校 (英語) Institute of Dr. Andres Barbero
	3) 任地 セントラル県サンロレンソ市 首都( アスンシオン )から 東 方向 10 Km 主要都市( アスンシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アンドレス・バルベロ看護学校は、パラグアイ国における看護分野人材の養成機関として、1945年に設立され、年間200名以上の看護師及び助産師を輩出している。就学期間は4年間で公立病院での実習を含む。また、1985～97年までにJICAから7名の青年海外協力隊員、1名のシニア海外ボランティアが派遣された実績がある。国内に3つの分校が設置されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラグアイでは、2001年からJICAの協力により現場の看護・助産人材育成を目指したプロジェクトが実施され、特に同国南部をモデル地区として、継続教育システムの確立が図られてきた。現在も、このプロジェクトを引き継ぐ形で、他地域への展開を目指した同種のプロジェクトが実施されている。一方で、さらなる人材育成システム強化のためには、大学レベルの教育システムを見直す必要も生じてきていることから、シニア海外ボランティアの派遣を通じたカリキュラム等改定の支援が検討されるに至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 パラグアイ国の保健医療政策に基づく看護人材養成のために担当分野の指導教官に対して以下の活動を行う。 1. 看護・助産技術全般に関する教授法やカリキュラムの改定に向けた助言を行う。なお、助言にあたっては、メルコスール域内諸国の基準を考慮した改定を意図することが求められている。 2. 現在JICAが実施中の、「看護・助産継続教育強化プロジェクト」関係者や他ボランティアとの意見交換を通じ、国内の看護人材育成分野の問題を分析し、配属先や厚生省関係機関へ助言を行う。 3. 配属先は地方部3か所に分校を持っているが、これら分校も視野に入れた配属先側のニーズについて調査を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 看護教育実習用機材(人形、モデル)、検診機器一式、パソコン、コピー機、プロジェクターなど		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性 ・経験 指導経験 10年以上 ・看護師	性別理由: 配属先関係者のほとんどが女性であるため 学歴理由: 経験理由: 指導法への助言が求められるため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(亜熱帯) 気温( 0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号( SL 306 - 10- D - 02 )

調査者名: 岡部 朋洋

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 助産師 (コード 5203 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 助産師			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Midwifery 指導科目(英) Midwifery			2	23 / 2	
		3	/			

プログラム番号・名 3060000000005 プロジェクト名  
 母と子どもの健康に焦点をあてた地域保健医療ネットワーク強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Sports
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンバ公衆衛生専門校 (英語) Japanese and Bolivian Tecnical Institution of Health
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 首都( ラパス市 )から 南東 方向 380 Km 主要都市( ラパス市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コチャバンバ公衆衛生専門学校は、1982年に日本の無償資金協力により建設され、同国の准看護師、レントゲン技師、臨床検査技師、栄養士等の医療従事者の養成を行っている保健スポーツ省管轄下の教育機関である。同校は、同国の県保健局管轄の8つの准看護師養成学校に対し、専門分野での技術的な助言や指導をする役割も担っている。年間予算は約32万米ドル。これまでスペイン、UNICEF等からの援助がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校の「准看護師養成コース」の履修期間は18か月である。しかし、現行のカリキュラムでは、安全で衛生的なお産や周産期に必要なケアに関する講義は全体のごく一部に限られており、前任者はこうした点を踏まえ、看護学のカリキュラム向上、授業内容の質改善に係る活動を展開した。同国の妊産婦・乳幼児死亡率は依然高い水準にあり、質の高い医療従事者の輩出がますます求められているところ、本要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 既存の准看護師養成コースのうち、主に産科分野のコースデザイン及びカリキュラムの質向上を支援する。 2. 指導方法及び授業内容の質の改善に協力する。 3. 同校管轄下の准看護師養成学校(一部学校で協力隊員が活動)と共同のワークショップやセミナーを開催する等、准看護師養成学校との連携強化を支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習教室、実習用マネキン等		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・教師4人 ・同僚(看護師)は准看護師養成コースのコーディネーターを務める。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・経験 実務経験 15年以上 ・助産師	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 業務上必要 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(高地温暖 ) 気温( 10~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

平成 22 年度・秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 2 日

調査者名: 荒井 順一

要請番号( SL 045 - 10- D- 02 )						
国名	職種 / 指導科目 (コード 5603 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 食品衛生 指導科目 食品検査	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Microbiology & Chemical Analysis 指導科目(英) Microbiology & Chemical Analysis of Food			1	23 / 1	年 月 から
				2	23 / 2	
	3	/				
プログラム番号・名 045000000011 プロジェクト名 ウランバートル市都市機能強化プログラム (環境)						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立監査庁 (受入機関名)(英語) General Agency for Specialized Inspection					
	2) 配属先名 (日本語) 中央統合研究所 (英語) Central Joint Laboratory					
	3) 任地 ウランバートル 首都( ウランバートル )から 北 方向 0 Km 主要都市( ウランバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は2003年に設立された機関で、輸入品の安全性の検査、食中毒等の緊急事態発生時の原因の特定、地方の検査機関の技術向上のための研修業務等を行っている。全77名の職員のうち、主任検査官4名、検査官50名。年間予算は約3,000万円。中国から無償資金協力にて機材の供与を受けているほか、ロシアの専門家が過去に短期間のセミナーを数回実施している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は輸入品の安全性の検査を行っており、食料品・飲料水・アルコール飲料・生薬・栽培用種子・化粧品・衛生用品等の安全性の確認や、人体や自然環境に悪影響を与える有害物質の特定等を行っている。近年、モンゴル国内において「食の安全」に対する関心が高まっており、モンゴル政府も輸入品の安全性の確認に力を入れている。そのため同配属先には様々な検査機材が導入されているが、検査機材が十分に活用されているとは言い難く、また手作業で行っている検査に関しても精度を向上させたいという意向がありボランティアの要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 従来の検査方法を見直し、改善方法を指導するとともに、新しい技術についても伝える。 2. 十分に活用されていない検査機器の利用方法を指導する。 3. 外国の検査基準(値)を紹介するとともに、モンゴル国の基準(値)を見直すための助言を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ELISA Reader, Gas Chromatography(島津), High-performance Liquid Chromatography(Varian), RA-915(LUMEX)等					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 検査官54名(男性3割・女性7割、20~50歳代)		5) 業務使用言語 ● モンゴル語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 業務関連分野 性別理由: ・経験 実務経験 10年以上 学歴理由: 指導上、専門性が必要である 経験理由: 指導上、経験が必要である 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(大陸性 ) 気温( -30~+30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 009 - 10- D- 01 )

調査者名: 柳沢 美樹

国名	職種/指導科目 (コード 5404 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシア	職種 ソーシャルワーカー	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 福祉施設運営アドバイザー			2	23 / 2
	職種(英) Social Work 指導科目(英) Advisor of Vocational Training Centre			3	/

プログラム番号・名 0090000000044 プロジェクト名 社会的弱者支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 非政府組織 (受入機関名)(英語) NGO
	2) 配属先名 (日本語) スリ ムガシ センター (英語) Seri Mengasih Centre
	3) 任地 サバ州コタキナバル市 首都( クアラルンプール )から 東 方向 1800 Km 主要都市( コタキナバル )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1981年設立。主に知的発達障がい児・者を対象とした早期療育や特殊教育、職業訓練、就労支援、グループホームを実践するサバ州の中核的民間団体である。カナダ、英国、豪州のボランティアや日本の自閉症療育施設職員の短期受入経験がある。経営陣をはじめスタッフは熱意のある指導・支援を展開している。生徒数約130名、教員数40、年間予算は約70万RM。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAボランティアは過去7代に渡り、養護(4人)、理学療法士(1人+短期1人)、ソーシャルワーカー(2人)による支援を継続している。協力成果の一部として指導技術自体に好転はみられるものの、成人を対象とした職業訓練部門の拡充やジョブコーチの育成強化等には支援が引き続き望まれている。今後JICAボランティア協力の卒業を目指し、NGOとしてのセンター運営のノウハウや経営の面の強化が必要とされ、経験豊富なシニア海外ボランティアの要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①センターがバックアップしているセルフ・アドボカシーグループへの支援(知的障害者の地域生活支援) ②利用者の自立支援に向けた職業訓練の種類の拡充・訓練の質の向上・就労支援への助言 ③スタッフの指導技術能力強化と職場環境の改善指導(センター長に対しても助言が可能であるとさらによい) ④一般住民への障害者理解にかかる啓発活動の実施	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所机、事務仕事に必要な一般的なもの	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職業リハビリテーションセンター責任者 職業訓練部門指導員 一般就労支援担当者 等	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ マレーシア語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ﾊﾞﾙ: B) □ (ﾊﾞﾙ: )
--	---	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 ・経験 実務経験 ・(ふくむ、障がい者の就労支援)	業務関連分野 10年以上 性別理由: 学歴理由: 同僚と同等以上の学歴が求められているため 経験理由: 経験に基づいた助言が求められているため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25-33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号( SL 327 - 10- D - 01 )

調査者名: 安江 あゆみ

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ペルー	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 高齢者福祉			2	23 / 2
	職種(英) Social Work 指導科目(英) Welfare Service for Elderly Person			3	/

プログラム番号・名 3270000000002 プロジェクト名  
社会的格差是正プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 女性・社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Women and Social Development
	2) 配属先名 (日本語) NGO エンマヌエル協会 老人ホーム (英語) NGO Emmanuel Association, Rest Home
	3) 任地 ベンタニージャ 首都( リマ )から 北 方向 50 Km 主要都市( リマ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 活動場所となる老人ホームを管理するエンマヌエル協会は、日系の社会福祉事業団体として、本施設以外にも診療所や孤児院を運営している。本老人ホームは2001年、日系人高齢者へのサービス提供のために開設されており、現在、日系人37名、日本人7名が入居している。施設の運営は日本人修道女が中心となり、ペルー人看護師により行なわれている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本施設では、現地女性ボランティア(日系人、在留邦人)が首都リマから定期的に訪問し、ビンゴや体操、歌唱等、入居者へのレクリエーションを提供している。配属先ではこうしたレクリエーションが入居者にとって非常に重要と捉えており、施設の常勤スタッフが同様のサービスを提供できるよう、その指導のための支援を求めた。入居者の大半に、認知症等、心身の障がいが見られる。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 施設スタッフと相談しながら、レクリエーションのプログラムを作成する。 2. 施設スタッフと共に入居者へ多様なレクリエーションを提供する。 3. レクリエーションの時間や空き時間を利用し、施設スタッフへレクリエーションの考え方や方法を説明し、習得の支援をする。 補足: レクリエーションは、入居者の心身の状態に合わせた手遊び、歌唱、体操等、工夫が求められる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ビデオ、テレビ、CDプレイヤー		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ディレクター 60歳代 女性 日本人修道女 2名、医師 1名、理学療法士 1名 ペルー人看護師 13名(男性3名・女性10名) 入居者 男性16名 女性28名(主に80歳代)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V・M: C) □ スペイン語 (V・M: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 活動上一定期間の経験が必要 理由: 理由:	・経験 実務経験 5年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(砂漠気候) 気温( 15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号( SL 009 - 10- D - 02 )

調査者名: 柳沢 美樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシア	職種 養護 (コード 5405 ) 指導科目 障がい児教育(ペラ州)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Special Education Teacher			2	/
			3	/	年 月 から

プログラム番号・名 0090000000044 プロジェクト名 社会的弱者支援

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 教育省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) ペラ州教育局特殊教育課  
(英語) Perak Special Education Unit

3) 任地 ペラ州イポー市  
首都(クアラルンプール)から 北 方向 300 Km  
主要都市(イポー)までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
ペラ州の公共学校における特殊教育部門を管轄する機関で、特殊教育クラスの登録や予算管理、教員へのワークショップ、シラバス監修、モニタリング等を担っている。州内公立87校(幼・小・中・高校)が特殊学級を設置し、聴覚障がい児、視覚障がい児、ダウン症候群、自閉症、小児麻痺、ADHD、難読症・失読症等、教室での教育が可能な知的障がい児が主な対象となっている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
ペラ州では特殊教育の活動が活発で、国内で初めて肢体不自由児、重複障がい児のクラスを作るなど、さまざまな試みを実践している。公立学校内の特殊教育クラス数は全300クラスを超え、引き続き増加傾向にある。ただし特殊教育にかかる専門的知識や指導の経験が現地教員に不足しており、今回の要請に至った。前任者は学校での指導を主として、重度障がい児に対する取り組みやチームティーチングの普及、教材提供などの取り組みを実践している。

2) 期待される具体的業務内容

- ペラ州南部各学校の授業に参加又は視察し、教師への指導を行う。
- ペラ州南部各地域において、地区レベルで研修会などを開き、教師への指導を行う。
- 中堅の養護学級の教師に対して講習会を開催し、より専門性の高い養護教育の知識を伝える。
- 他の養護隊員と協力して講習内容や、教材などの向上を図る。
- 医療専門家など地元専門家とのネットワークの形成を支援する。
- ペラ州内で、養護教育に携わる教師に対する研修会に講師として参加し(現在、年2回、4日間開催)、養護教育の基礎を教える。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
基本的な教材、遊具、スポーツ器具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
ペラ州教育局特殊教育課 課長、課長補佐 30歳代女性  
イポー養護学校(小学校)、タイピン養護学校(中・高校) 教師、各学校の副校長および、養護学級担当職員

5) 業務使用言語  
● マレーシア語  
( )  
○ ( )

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: B)  
□ (レベル: )

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許 養護学校教諭  
性別理由:  
学歴理由:  
・経験 実務経験 5年以上  
経験理由: 実践的な指導と知識が求められているため  
理由: 養護学級の児童の殆どが知的障がい児である  
理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域

気候(熱帯雨林) 気温( 28~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 009 - 10- D - 03 )

調査者名: 柳沢 美樹

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシア	職種 養護 指導科目 障がい児教育(ケダ州)	○新規 ●交替 2 代目	●2年	1	23 / 1
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Special Education Teacher		○1年 ○ヶ月	2	23 / 2
				3	/

プログラム番号・名 0090000000044 プロジェクト名 社会的弱者支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ケダ州特殊教育サービスセンター (英語) Special Education Service Centre Kedah
	3) 任地 ケダ州アロスター市 首都( クアラルンプール )から 北 方向 550 Km 主要都市( アロスター )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 主に、特殊教育一般にかかる情報やサービスを提供する機関。障がいの種類に関わらず、専門的な情報やサービスを必要とする児童とその保護者、教員、社会に対して特殊教育に関する支援を実施している。障がいにかかる能力検査、早期療育、情報や資料の管理と提供をはじめ、リソースセンターとして養護教員に対し研修を行い、教員の指導能力強化も担当している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先はより多くの障がい児に教育の機会を与えるべく、特殊学級数を増加させている。しかしながら、教員の数とともにその知識・経験が不足しており、前任JICAボランティアは、研修を通して障がい別のアプローチ法や教材、アクティビティーの紹介等を提供してきている。配属先では依然、養護教員に対して指導ができる人材が不足しており、引き続き研修を担当するJICAボランティアの派遣が望まれている。ケダ州内の教師に対し講演会と巡回指導実施が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・ケダ州内特殊教育局下の教師に対して講習会、ワークショップなどを開催する。 ・早期療育のプログラムに関わる。(0歳~4歳) ・養護教員および保護者への助言を行う。  可能であれば、以下についても支援する。 ・就労に向けた生徒指導および就労支援についての教師への助言、指導を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な教材、遊具、スポーツ器具		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 養護学校教諭  ・経験 実務経験 5年以上 ・知的障がい児指導経験	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 実践的な指導と知識が求められているため 理由: 養護学級の児童の殆どが知的障がい児である 理由:
------------------	--	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯雨林 ) 気温( 28~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 5 月 12 日

要請番号( SL 469 - 10- D - 02 )

調査者名: 根本 恵一郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モロッコ	職種 養護 (コード 5405 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 知的障がい者教育			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People			2	23 / 2	
指導科目(英) Education for Mentally Handicaped Children	3	/				

プログラム番号・名 4690000000008 プロジェクト名  
 社会開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会開発・家族・連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development, Family and Solidarity
	2) 配属先名 (日本語) ラマリウム王女自閉症児学院 (英語) Princess Lalla Meriem Institute for Autists Children
	3) 任地 タンジェ 首都( ラバト )から 北東 方向 300 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 自閉症児のケアと教育を専門とする通所施設で、6歳から18歳までの子供36名を6クラスに分けて教育とケアを行っている。施設の建物は2002年にスペイン系企業の資金で建設された後、ダンジェ市へと寄付された。運営は保健省、社会開発・家族・連帯省、内務省の三省が共同で行い、配属先からは人件費として年間1200万円の予算が計上されている。2009年11月よりSVが活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 施設では12名の指導員と2名の介助員が専門職としての誇りを持ち仕事を進めているが、指導内容と目的との関連及び指導法に係る理解が十分でなく、また、児童への対応法や勤務態度には改善すべき点も多い。指導員のチームは非常勤心理療法士であり、指導プログラムの作成を担当している。前任者は、同チームとともに、プログラムの改善を図るとともに、ケアや教育活動に関する同僚への助言、研修会の企画・運営に関する助言等を通し、指導員の能力向上を図っており、同活動を継続させるため後任ボランティアが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 自閉症児のケアや教育活動に係る以下の活動を行う。 1. 体育・音楽活動の定着。 2. 既存設備の有効活用に関する助言。 3. 研修会の企画・運営支援。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 自閉症児の教育に必要な教材、設備が完備している。また視聴覚のマルチメディア設備も整っている。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長(男性、50歳代)、指導員12名、介助員2名	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ アラビア語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・経験	実務経験	5年以上 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 指導員への実践的指導が必要なため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(地中海性 ) 気温( 5~35℃位 ) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし ) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 424 - 10- D - 02 )

調査者名: 伊藤 牧

国名	職種 / 指導科目 (コード 6904 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 幼児教育 指導科目 幼児教育プログラム	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Early Child Education 指導科目(英) Early Childhood Education Program			2	23 / 2
	3			/	

プログラム番号・名: 教育改善  
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development
	2) 配属先名 (日本語) NGO クイーン・ゼイン開発研究所 (英語) NGO The Queen Zein Al Saraf Institute for Development
	3) 任地 アンマン 首都( アンマン )から 北 方向 0 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 女性のエンパワーメント、若年層エンパワーメント、就学前教育、障害児教育、能力開発などを手がけている王立系NGO機関。ヨルダン全土に50箇所の地域開発センターを運営し、そのうち48箇所で幼稚園を設置している。アンマンの幼稚園で2008年に短期JOCVが幼稚園教師として派遣された実績あり。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ヨルダンでは教育改革の一環として幼稚園教育の充実を図っているが、情操教育より学力重視の就学前教育の傾向が強い。しかしながら当配属先では学力重視ではなく情操教育中心の幼児教育を志向しており、日本の幼児教育の良い点を積極的に導入しようとしている。ボランティアには、ヨルダン全土の幼稚園長、幼稚園教師、地域啓発担当者等を対象に幼児教育訓練を実施するとともに、当研究所独自の幼児教育施策案策定のための支援を行う。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 各地域開発センター附属幼稚園の教育プログラム策定支援 2. 幼稚園のクラス運営のための教育訓練もしくはワークショップの実施(園長や教師等を対象) 3. 教材作りの提言 4. 廃材利用の促進支援 5. クラスの時間管理手法の訓練を実施 6. 保護者参加型の幼児教育手法の提言および実施支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 幼児教育担当部長(女性 40代) 幼児教育管理担当者3名(女性 40代~60代) 各地域の教師(女性 20代~30代 大卒)	5) 業務使用言語 ● アラビア語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )
--	--	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 幼稚園教諭 ・学歴 大卒 ・経験 実務経験	・性別 女性 10年以上	性別理由: 同僚が女性のため 学歴理由: 指導者として学卒以上が望ましい 経験理由: 現場への理解が必要なため 理由: 理由:
------------------	---	-----------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(地中海性) 気温( 0-35度℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号( SL 024 - 10 - D - 03 )

調査者名: 鈴木 幹一郎

国名	職種/指導科目 (コード 6502 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 プログラムオフィサー	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 日本文化			2	23 / 2
	職種(英) Program Officer 指導科目(英) Japanese Culture			3	/

プログラム番号・名 0248888888888888 プロジェクト名  
その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ラオス日本人材開発センター (英語) Laos-Japan Human Resource Development Institute
	3) 任地 ビエンチャン市 首都( ビエンチャン市 )から 北 方向 15 Km 主要都市( ビエンチャン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) JICA技術協力プロジェクトとして2001年にラオス日本人材開発センター(LJC)が開始。ビジネスコース、相互理解、日本語教育を活動の3本柱としている。現在第2フェーズ実施中で2010年8月末で終了予定。2010年5月にインスティテュートに格上げとなり現在はLJIの名称。2010年9月からラオス日本センター・ビジネス人材育成プロジェクトが開始される。2010年9月から日本語教育のSVが配属予定。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、JICAから専門家(指導科目:相互理解)が派遣されており、相互理解事業部の運営指導を行なっているが、2010年8月末に任期が終了する。9月から始まる新プロジェクトでは、ビジネスコースに特化した支援となるため、相互理解専門家は派遣しない予定である。2010年5月よりインスティテュート化されたこともあり、3本柱の一つである相互理解活動についても引き続き質の向上が求められており、日本文化を指導するスタッフのスキルアップのために、幅広い日本文化に習熟した日本人の派遣が必要であり、シニアボランティアの派遣を要請するに至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 日本文化(茶道、華道、日本料理、着物の着付け) 紹介プログラムの企画立案及び実施。 2 日本文化指導者の育成。 3 ラオスと日本間の文化交流活動全般の調整。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、LCDプロジェクター、日本文化紹介用の備品(着物、浴衣、茶道・華道用具)、調理器具、和室		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル LJCの総スタッフ数は約43名。相互理解事業部門は部門責任者も含めラオス人スタッフ11名(うち5名は図書館スタッフ)。指導対象者は茶道、日本料理、着物の着付けに対する基本的な知識はある。	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 生徒への指導上、必要なため。 理由: 理由:
	・経験 指導経験 2年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 15-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 5 日

調査者名:鈴木 幹一郎

要請番号( SL 024 - 10- D - 09 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 プログラムオフィサー (コード 6502 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 障がい者スポーツ			2	23 / 2
	職種(英) Program Officer			3	/
	指導科目(英) Sports for Disabled Persons				年 月 から

プログラム番号・名 ラオス その他プログラム

プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 首相府  
(受入機関名)(英語) Prime Minister's Office

2) 配属先名 (日本語) ラオス・パラリンピック委員会  
(英語) Lao Paralympic Committee (LPC)

3) 任地 ビエンチャン市  
首都( ビエンチャン市 )から 北 方向 0 Km  
主要都市( ビエンチャン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
配属先は国家スポーツ委員会の傘下組織であり、構成メンバーは労働福祉省、保健省、リハビリテーション・センター等の関係機関から選任されている。主要任務は、障がい者スポーツ全般の普及・推進である。JICA草の根技協及び日本のNGOによる支援で、関係機関であるリハビリテーションセンターに車椅子普及支援、車椅子バスケットの指導が行われた。また、草の根無償で、障がい者用体育館が同センターの敷地内に建設された。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
ラオスでの障がい者支援は始まったばかりであるが、配属先の5ヵ年計画(2006年から2010年)では、障がい者スポーツの発展を目指しており、インフラ整備及びコーチ育成等が計画されている。同国では、陸上競技、水泳、車椅子バスケットボール、ゴールボール、バドミントン等の競技が実施されているが、交通手段等の問題も多く、多くの人々が参加出来る状況ではない。配属先は、本SVの派遣により1)より多くの障がい者に参加する機会が提供されること、2)障がい者がスポーツを楽しみ、上達すること、3)スポーツを通して障がい者の社会参加が促進されることを期待している。

2) 期待される具体的業務内容  
保健省リハビリテーション・センター内の障がい者用体育館を拠点として、障がい者スポーツの普及をはかる。具体的活動内容は以下のとおり。  
1. 障がい者スポーツの底辺拡大を目指し、障がい者スポーツ普及計画策定について助言する。  
2. 障がい者にスポーツの楽しさを理解してもらうワークショップ開催及び機会提供を支援する。  
3. シットイング・バレーボール等の新しい競技を紹介し、普及を支援する。  
4. 障がい者用体育館の有効活用をはかるため、体育館の運営計画策定を支援する。  
5. 障がい者スポーツの指導者育成を支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
障がい者用体育館(バドミントン、バレーボール、車椅子バスケットボール、視覚障がい者卓球、車椅子テニス、ゴールボール)、競技用車椅子

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
委員会メンバー(委員長1名、副委員長3名、他9名)  
コーチ育成担当 2名

5) 業務使用言語  
● ラオス語  
( )  
○ ( )

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: B)  
□ (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
学歴理由:  
経験理由: 障がい者スポーツ普及を幅広く指導するため  
理由:  
理由:

資格条件  
・経験 実務経験 5年以上

活動用交通手段の必要性

◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温( 15-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ・☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 22 年 7 月 14 日

要請番号( SL 215 - 10 - D - 01 )

調査者名:石濱 由実子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
コスタ リ カ	職種 渉外促進 (コード 9001 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 渉外促進(一村一品)			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Group Facilitator			2	23 / 2	
指導科目(英) Group Facilitator	3	/				

プログラム番号・名 2150000000019 プロジェクト名  
 市民の生活の質向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農牧省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Stockbreeding
	2) 配属先名 (日本語) チョロテガ地域支部 (英語) Head branch office of Chortegan Region
	3) 任地 グァナカステ県 リベリア市 首都( サンホセ )から 北西 方向 220 Km 主要都市( サンホセ(首都) )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はグァナカステ県(チョロテガ地域)にある11の地域普及所等を管轄する支部。同支部を含む計12事務所の職員数は67名。うちリベリア市にある同支部に20名が勤務。チョロテガ地域支部に対する同省の2010年度予算は約US\$133.5万。その約27%が事業費。現在、前任者となる渉外促進SV、及びマーケティングSVが活動中。22年度2次隊で生活改善SVが赴任予定。本要請とともに農業指導のSVも要請中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】農牧省における業務には農村産業振興が含まれており、日本における地域開発手法である「生活改善」「一村一品運動」を取り入れた農村開発を目標の一つとしている。特に本要請の活動地域である北部の低所得地域では、日本で研修を受けた同省職員が中心となり、生活改善の支援に取り組んでいる。これらの活動を、マーケティング・生活改善・農業指導のSVがサポートしていくことになるが、複数のボランティアの活動が円滑に行われるためには、渉外促進のボランティアによる支援が必要であり、前任者帰国後も、他のボランティアが活動を続けることから、後任の要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 *農牧省チョロテガ地域支部で活動する他の複数のボランティア、及び同配属先に対し、通訳・翻訳業務を中心に、ファシリテーターとして渉外促進活動を行う。 *通訳・翻訳を通じ、ボランティア、配属先、現場(農村住民)との調整を行う。 *同ボランティアの生活にかかる支援(通訳・翻訳)	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(インターネット、日本語可)、電話、FAX	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル チョロテガ支部長: 50歳 農村開発修士 男性 他、同支部の職員 40~50歳代複数名。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☑ スペイン語 (レベル: A)
---	---	--

資格条件 ・ 中南米での業務経験(居住型長期)	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 現地との調整業務には必須 理由:
----------------------------	--

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態 P	現職教員特別参加制度
-----------------------------------	-----	---------	------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	概地況域 気候(熱帯乾燥気候) 気温( 22~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
---	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 22 年 6 月 30 日

要請番号( SL 245 - 10- D- 03 )

調査者名: 下藤 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 渉外促進 (コード 9001 ) 指導科目 渉外促進(メキシコシティ)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Facilitator			2	23 / 2
				3	/

プログラム番号・名 2450000000018 プロジェクト名  
中小企業・裾野産業の競争力強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 全国製造業会議所 (受入機関名)(英語) National Chamber of Commerce for Processing Industry
	2) 配属先名 (日本語) 全国製造業会議所 (英語) National Chamber of Commerce for Processing Industry
	3) 任地 メキシコシティ 首都( )から 方向 0 Km 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に80の支所を持ち、約2万社の会員企業を抱えている。会員企業のニーズに合わせ、社員研修の実施、コンサルタント派遣等を行っている。また、連邦政府の中小企業支援基金(Fondo Pyme)を受け、全体で100以上の中小企業支援プロジェクトを実施し、本部においては、14のプロジェクト(合計約700万円の予算)が行われている。JICAと連携して「中小製造業者の生産改善プログラム」を実施中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】2003年よりSVグループ派遣が開始され、既に12名のSVが派遣されている。第1グループは会員企業の実態調査及び5Sの普及に努め、第2グループは、5Sの浸透及びセミナーを実施した。第3グループは、JETROとの官民連携という趣旨から、日系企業との取引を目指した優良企業を選定し、十数社が契約を取り交わす段階まで指導することに成功した。この成功事例を他の中小企業に生かす目的で、新たなプロジェクトを検討しており、その協力要請である。		
	2) 期待される具体的業務内容 他2名のSV(品質管理、生産現場改善)の業務調整役、推進役としてグループの活動が円滑に進められるよう以下の業務を行なう。 1. 中小企業を対象とした企業訪問指導、セミナー等の巡回指導計画の立案、業務調整。 2. 各種会議、訪問指導において、必要に応じ通訳・翻訳業務。 3. JETROとの官民連携による日系企業との取引を目指した中小企業の調査、育成プランの作成等。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、コピー機等一般事務機器		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 企業開発センター 副部長 男性 40歳	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) ☑ スペイン語 (レベル: A)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域 気候(高地性・温帯 ) 気温( ) 5-30℃位 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グループ派遣	

記入日:平成 22 年 3 月 31 日

要請番号( SL 245 - 10- D- 07 )

調査者名: 下藤 実

国名	職種/指導科目 (コード 9001 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 渉外促進 指導科目 渉外促進(モンテレイ)	●新規	●2年	1	23 / 1
	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Facilitator	○交替	○1年	2	23 / 2
		代目	○ヶ月	3	/

プログラム番号・名 2450000000018 プロジェクト名  
 中小企業・裾野産業の競争力強化

配属先概要  
 1) 受入省庁名(日本語) ヌエボレオン州経済開発省  
 (受入機関名)(英語) Secretariat of Economic Development  
 2) 配属先名 (日本語) ヌエボレオン州自動車産業クラスター協会  
 (英語) Automobile Cluster of Nuevo Leon State, Civil Association  
 3) 任地 モンテレイ  
 首都(メキシコシティ)から 北東 方向 2000 Km  
 主要都市(モンテレイ)までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)  
 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 同協会は、企業、大学及び州政府が参加し、自動車産業支援の産学官連携の推進のために2007年に設立された。約40社の会員(自動車、部品メーカー、大学等)を擁し、会費と州政府の資金支援で運営され、会員間の情報交換、各種セミナー、下請け企業等への直接支援、人材育成等を行っている。事務局には8名が常勤し、年間予算は3千万円。独自の研修施設は所有せず、外部民間施設を利用し、各種セミナー等を開催している。

要請概要  
 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 【グループ派遣】 同国は世界でも有数の自動車生産大国であるが、自動車部品のほとんどは輸入に頼っている。日系を含む自動車メーカー及び部品メーカー(Tier1)は、国際競争を勝ち抜く為、部品の現地調達率向上が求められている。しかし、同国の製造技術、特にプレス加工技術はレベルが低く、金型の95%を輸入に頼っている。JICAは、同国の中小企業に金型製作、メンテナンス技術を普及すべく技術協力プロジェクト等を実施するとともに、JETROとの官民連携協力を通してボランティアが製造業等の中小企業を支援している。なお、ヌエボレオン州知事は日本の技術に関心が高いこともあり、JICAボランティアを要請するに至った。  
 2) 期待される具体的業務内容  
 1. グループ派遣のコーディネーターとして、協会事務局にて執務し、他のSVの活動が円滑に進捗するよう業務調整・支援する。  
 2. 他のSVと協働で会員企業の製造工場等を巡回訪問し、自動車メーカーが必要とする部品製造が出来るよう経営改善、技術力向上を支援する。  
 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 パソコン、コピー機など一般事務機器  
 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 協会事務局長: 男性、40歳代  
 事務局担当者: 女性、30歳代  
 5) 業務使用言語  
 ● スペイン語 ( )  
 ○ 英語 ( )  
 6) 選考指定言語  
 ☑ 英語 (レベル: C)  
 ☑ スペイン語 (レベル: A)

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域  
 気候(温帯気候) 気温( 5-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JVA ○JV\_B ○SVA ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 22 年 6 月 7 日

要請番号( SL 445 - 10- D - 05 )

調査者名: 西井 洋介

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トルコ	職種 渉外促進 (コード 9001 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 渉外促進(トラブゾン)			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Group Facilitator			2	23 / 2	
指導科目(英) Group Facilitator	3	/				

プログラム番号・名 4450000000001 プロジェクト名  
地域開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業農村開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Affairs(MARA)
	2) 配属先名 (日本語) トラブゾン県農業局 (英語) Trabzon Provincial Directorate of Agriculture (PDA)
	3) 任地 トラブゾン 首都( アンカラ )から 北東 方向 1,300 Km 主要都市( アンカラ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業農村開発省はトルコにおける農業・農村開発の所管省庁だが、各県における技術者を通じた農民への実質的な支援業務は、同省傘下の各県農業局が担う(ただし技術的内容は農業農村開発省本局より直接指導)。トラブゾン県は17の郡事務所と県農業局の技術者で実務を行っており、約100名の技術者を擁する。「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトカウンターパートも同県農業局技術者である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】トルコ東部黒海地域は、茶やナッツ等を初めとした農業を中心とした低所得地域である。同地域のモノカルチャーによる経済構造の脆弱性を改善し、地域格差を是正するため、JICAはトラブゾン県を中心に、同地域6県において「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトを実施、営農改善、生活改善に取り組んできた。同プロジェクトは2010年3月に終了、活動はトルコ側が引き継いでいるが、活動のうち一部、野菜、フルーツ栽培や、生活改善、地場産品を活用した加工技術等についてボランティアの派遣が要請されている。首都から遠隔地であり、語学面での支援も含め調整担当者が必要。		
	2) 期待される具体的業務内容 同時期に派遣される他シニアボランティア(「野菜栽培」、「フルーツ栽培」、「生活改善」、「地場産品加工」)の円滑な業務実施を確保するため、以下の活動を実施する。 ・トルコ側プロジェクト機関とSV間の連絡調整 ・上記シニアボランティア間の業務調整 ・上記シニアボランティアの安全管理 ・上記シニアボランティアとJICAトルコ事務所との連絡調整 ・可能な範囲で上記シニアボランティアの活動における通訳・翻訳支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル DOKAP-TARIMプロジェクト担当者が5名配属。いずれも農業技術者であり、それぞれマーケティング、普及、組合活動、女性活動、営農改善を担当。現在全員男性。近日中に女性活動担当者が女性に交代予定。	5) 業務使用言語 ● トルコ語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V・N: A) □ (V・N: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域況 気候(日本の東北付近と同様) 気温( -5から30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号( SL 445 - 10- D- 13)

調査者名: 西井 洋介

国名	職種/指導科目 (コード 9001 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
トルコ	職種 渉外促進	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目 渉外促進(サブランボル)			2	23 / 2	
	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Facilitator			3	/	

プログラム番号・名 4450000000007 プロジェクト名  
その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) カラビュク大学 (受入機関名)(英語) Karabuk University
	2) 配属先名 (日本語) カラビュク大学 国際連携室 (英語) Karabuk University, International Relations Office
	3) 任地 サフランボル 首都( アンカラ )から 北西 方向 200 Km 主要都市( アンカラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カラビュク大学は2007年設立、8つの学部、2つの職業訓練校、4つの研究所を有する地方大学。6677人の学生、350人の教員を擁する。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】カラビュク大学は2007年に創立された新しい大学であるが、学長の強いイニシアチブの下その規模、活動内容の拡大を続けている。大学としては国際化の推進を重要視しており、外国人講師、文化の取り込みに熱心である。特に、サフランボルが日本人観光客の多く訪れる観光都市である事や、日本との交換留学の開拓を念頭に、日本との関係を非常に重要視しており、今回の4名(古民家修復保存、日本語教師1・2、ハウスキーピング)の要請に繋がっている。語学面での支援も含め調整担当者が必要となっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 同時期に派遣される他シニアボランティア(古民家修復保存、日本語教師1・2、ハウスキーピング)の円滑な業務実施を確保するため、以下の活動を実施する。 ・大学側とSV間の連絡調整 ・上記シニアボランティア間の業務調整 ・上記シニアボランティアの安全管理 ・上記シニアボランティアとJICAトルコ事務所との連絡調整 ・可能な範囲で上記シニアボランティアの活動における通訳・翻訳支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 国際連携室には現在4名(うち女性1名、男性3名)のスタッフが配属されている。平均年齢は30歳。	5) 業務使用言語 ● トルコ語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由  性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(日本の東北とほぼ同じ) 気温( -10~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

要請番号( SL 006 - 10- D - 02 )

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目 (コード 6852 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 日本語教師	○新規 ●交替 6 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 日本語教育			2	23 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英) Japanese Language				年 月 から

プログラム番号・名 0060000000019 プロジェクト名  
その他個別案件群

1)受入省庁名(日本語) 国民教育省  
(受入機関名)(英語) Ministry of National Education

2)配属先名 (日本語) ハサヌディン大学  
(英語) Hasanuddin University

3)任地 南スラウェシ州マカッサル市  
首都( ジャカルタ )から 東 方向 1300 Km  
主要都市( マカッサル )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)

4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
ハサヌディン大学は南スラウェシ州の州都マカッサルに位置する国立総合大学であり、講師の100人以上が日本の大学に留学経験を持つ等かなり日本とのつながりは強い。日本語学科は4年制で2005年10月からスタートした。同学科には190名(全学年合計)の学生が在籍している。当大学にはSV派遣の他、JICAによる工学部へのプロジェクトが現在進行中である。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
当大学への協力は5代目が現在活動であるものの、講師の日本語能力、教授法、日本文化について知識が不足してほかに卒業論文指導も併せて、引き続きSVの協力が望まれている。2012年に日本に留学中の講師が博士号を取得して帰国するのを機にSV派遣終了を検討する予定である。

2)期待される具体的業務内容

1. 学科運営にかかる講師陣への指導
2. 講師に対する日本語教授法の指導及び授業巡回
3. 講師に対する日本語能力アップの勉強会の実施
4. 新人講師を対象としたモデル授業の実施
5. 日本文化紹介プログラム開催時の助言
6. 卒業論文指導にかかる講師への助言

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
コピー機、CD付ラジオカセット、教科書、辞書、国際交流基金寄贈教材等

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 講師7名(修士2名、学士5名) 日本語学科出身、20~30代 日本語能力試験2~3級レベル	5)業務使用言語 ● インドネシア語 ( ) ○ ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: B) □ (V/N: )
--	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
学歴理由: 大学で指導を行う上で、必須である。  
経歴理由: 業務遂行上、必須である  
理由: 業務遂行上、必須である  
理由:

・学歴 大卒  
・経歴 実務経験 5年以上  
・日本語教授法

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 027 - 10- D - 02 )

調査者名: 志賀 龍

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○新規 ○交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 日本語教育(ダナン)			2	23 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英) Japanese Language				年 月 から

プログラム番号・名 02788888888888 プロジェクト名  
 日本語教育支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Training
	2) 配属先名 (日本語) ダナン大学外国語大学 日本語・韓国語・タイ語学部 日本語学科 (英語) College of Foreign Language, University of Da Nang
	3) 任地 ダナン市 首都( ハノイ )から 南 方向 800 Km 主要都市( ダナン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はダナン大学傘下の外国語大学で、国際科、英語科、英語専門用語科、ロシア語科、フランス語科、中国語科、日本語・韓国語・タイ語科から構成され、約4000名の学生が学んでいる。日本語学科は2003年開講。学生数は約150名。現在、青年海外協力隊(2代目)とシニア海外ボランティア(初代)が協力して活動を行っている。また韓国およびタイからもボランティアが派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先には2006年より青年海外協力隊、2007年には短期シニア海外ボランティアの派遣が開始された。現在は2代目の青年海外協力隊と初代の長期シニア海外ボランティアが協力し、学生への直接指導、教材作成と改訂作業、教師への指導を担当しながら、配属先がベトナム中部地域の中核日本語教育機関として自立できるよう支援を行っている。配属先も自立への意識は持っているが日本語コース開設からまだ日が浅く、若手の教師も多いため、引き続きJICAボランティアによる支援が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の一員として、学科長、学科の同僚および青年海外協力隊員と協力をしながら以下の活動を行う。 ・授業を担当し学生への直接指導を行う。 ・ベトナム人教師にとって使いやすい教材の作成・改訂および使い方の指導。 ・若手教師の教授能力向上への支援。 ・中部日本語祭り等配属先が関わる各種イベントへの支援。 ・その他必要に応じた学科運営への支援。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 使用教材「みんなの日本語」「テーマ別中級から学ぶ日本語」「テーマ別上級で学ぶ日本語」		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・学科長(女性/40代)・日本語主任(女性/20代) ・常勤講師6名(男性2名・女性4名/20代)(日本留学中2名:男性1名/女性1名) ・日本人非常勤講師2名(男性/60~70代)	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 大学で教鞭をとるため 経験理由: 教師への指導も行うため 理由: 活動上必要 理由:
・学歴 大卒 ・経験 実務経験 5年以上 ・日本語教授法	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車 通勤(片道約25分、ほぼ平坦)に必要			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(亜熱帯) 気温( 15~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○HSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

調査者名: 志賀 龍

要請番号( SL 027-10-D-03 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 2
	指導科目 日本語教育(ハノイ)			2	/
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language			3	/

プログラム番号・名 027888888888 プロジェクト名  
 日本語教育支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ハノイ国家大学 (受入機関名)(英語) Vietnam National University, Hanoi
	2) 配属先名 (日本語) ハノイ国家大学外国語大学 東洋言語文化学部日本語日本文化学科 (英語) University of Foreign Languages and International Studies
	3) 任地 ハノイ市 首都( ハノイ )から 西 方向 0 Km 主要都市( ハノイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ボランティアが配属される東洋言語文化学部では日本語のほかに韓国語教育も行われている。日本語日本文化学科の学部生は約350名。翻訳・通訳と日本語教師養成コースがあり、2009年には大学院を開講、付属の高校でも日本語教育が行われている。日本の大学とのツィニングプログラム、日系企業からの支援を受けたビジネス日本語講座等、積極的に外部からの支援を受け入れている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先には1995年より青年海外協力隊が派遣され日本語教育の基盤整備への支援を行ってきた。2008年に配属先で日本語教師養成コースが開講されたことにより、学生への直接指導と教師への指導、教師養成を重層的に支援するため、2009年からシニア海外ボランティアと青年海外協力隊のペア派遣を行っている。その間、大学院が開講されるなど学科として着実に発展をしているが、若手の教師も多く、改善の余地も多い。引き続き、教師の教授能力向上、教材の選定・改善、専門的な科目の授業担当等の支援が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の一員として、学部長、同僚教師および青年海外協力隊員と協力して以下のような活動を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業を担当し学生への直接指導を行う。</li> <li>・同僚教師の教授力向上のための支援。</li> <li>・必要に応じて教材の作成や改訂を行う。</li> <li>・その他学科運営に必要な支援の実施。</li> </ul>		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 主な教材は、初級日本語、中級日本語(東京外国語大学出版)、その他各技能・クラスに応じた教材を使用。		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル <ul style="list-style-type: none"> <li>・学部長(女性/40代)・副学部長(女性/40代)</li> <li>・ベトナム人教師23名(女性19名、男性4名)</li> <li>・日本人非常勤講師3名(女性1名、男性2名)</li> <li>・日本留学中教師5名</li> </ul>		5) 業務使用言語 ● ベトナム語 ( ) ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: D) □ (V/N: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学歴 大卒</li> <li>・経験 実務経験 5年以上</li> <li>・日本語教授法</li> </ul> 性別理由: 学歴理由: 大学での指導をするため 経験理由: 教員指導も行うため 理由: 活動上必要 理由:			

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車				

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 10~40℃位 )	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 28 日

要請番号( SL 060 - 10 - D - 03 )

調査者名:小澤 重久

国名	職種/指導科目 (コード 6852 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 日本語教師 指導科目 日本語教育	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Language and Culture			2	/
	3			/	

プログラム番号・名 0608888888888 プロジェクト名 ボランティアによる社会の活性化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) NGO, JAAN情報言語文化学院 (英語) JAAN Information Language & Culture Institute (JILCI)
	3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市バルク 首都( カトマンズ )から 北東 方向 2 Km 主要都市( カトマンズ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) JICAの本邦研修経験者の同窓会が01年12月に設立した日本語学校である。現地日本語教師への指導、学習者への日本語授業などを行っている。常勤教師1名。2008年、外務省の草の根無償により建物が新設され、コミュニティ開発や日本のノウハウの発信等を行っている。これまで、4代にわたり日本語教師ボランティアが派遣されてきた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 首都カトマンズには、ネパール日本語教師協会(JALTAN) 加盟約25校を含め、多くの日本語学校がある。現地日本語教師の多くは、適切な訓練を受けておらず、日本語教育や教授法に関する知識や経験が不十分である。3代目までのJOCVは、現地日本語教師やカウンターパートへの指導、中級クラスの開講及び運営、JALTANのサポート等の活動を行った。2年前にJAANの建物が新設され、現在SV(2011年6月まで)が日本語教育のさらなる充実を図るべく活動中で、引き続き日本文化紹介等の活動支援ができる後任の要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 以下の配属先の活動について、支援を行う。 1. 集中コースも含めた、様々なレベルの日本語コース、カリキュラム作り 2. 日本語能力試験を目指した能力アップのためのコース作り 3. 日本・ネパールの文化交流に関連した行事の企画運営	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、基本的な教室設備	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務員 30歳代 女性1名 日本語教師 20歳代 女性1名 メッセンジャー 40歳代 男性1名	5) 業務使用言語 ● ネパール語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: C) □ (V/N: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 2年以上 ・ 社会経験5年以上 ・ 日本語教授法	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 教師への指導を行うため 理由: 多様な価値観への理解と広い視野が必要 理由: 日本語指導に必要なため	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

\* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯気候) 気温( 0-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	---

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 239 - 10- D- 13 )

調査者名: 安樂 健一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 日本語教師 (コード 6852 ) 指導科目 日本語教育	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Instructor			2	/
				3	/

プログラム番号・名: 情報教育強化支援  
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省  
 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planning and External Cooperation(SEPLAN)

2) 配属先名 (日本語) 国立教育大学サンペドロスーラ校  
 (英語) National Pedagogic University

3) 任地 コルテス県サンペドロスーラ市  
 首都( )から 北西 方向 252 Km  
 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ホ国の教員養成を行っている国立大学で、テグシガルパ校・サンペドロスーラ校の2校からなる。サンペドロスーラ校は1989年に創立。教師109名、学生数約2,200名。人間学部(体育科、文学言語科、社会学科、教育学科)、科学技術学部(ホテル・観光科、商業学科、数学科)の2つの学部からなる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同教育大学テグシガルパ校・文学言語学科に、2005年から日本語教師ボランティアの派遣を開始した。同ボランティアによる公開講座としてスタートした日本語クラスは正式科目に認定された。これを受け、同大学サンペドロスーラ校においても日本語を学習したいという学生のニーズに応え、現在前任者が日本語クラスを開講しているが、当国には日本語教育に従事するホンジュラス人教育者がいないため、今後もボランティアの協力・支援が必要となり本要請がなされた。また、ニーズに対応するため、短期ボランティアの要請も併せて検討している。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 公開講座として日本語クラス(初級)および日本文化クラスを開講する。  
 2. 授業カリキュラム、教材作成を行う。  
 3. 2004年にシニア海外ボランティア(他職種)によって設立された自主講座である日本語教室を運営する。(対象者:40名程度・一般市民、レベル:初級~中級以下)  
 4. ニーズに対応するため、短期ボランティアの派遣も検討していることから、他のボランティアと協力して活動を展開することが期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 教室、PC、プロジェクター

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 文学言語学科教員22名(英語8名・スペイン語11名・美術3名)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: C) □ (V/N: )
---	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒  
 ・経験 実務経験 5年以上  
 ・日本語教授法

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 業務遂行上必須  
 理由: 業務遂行上必須  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯 ) 気温( 18-38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 10 日

要請番号( SL 312 - 10- D- 04 )

調査者名: 近藤 恵美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チリ	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 日本語教育			2	23 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Teaching			3	/

プログラム番号・名 3120000000001 プロジェクト名  
 その他(地方開発)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) アウストラル大学 (英語) Austral University of Chile
	3) 任地 第14州 パルディビア市 首都( サンティアゴ )から 南 方向 839 Km 主要都市( パルディビア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1954年に創立された国立大学で、10学部に約1万人の生徒が在籍する。「語学センター」は1995年に開設、全学部生(院生・聴講生を含む)を対象に英語・スペイン語・日本語・ドイツ語・フランス語を教育している。日本語クラスは、2002年8月に開講され、JICAボランティア派遣は、2003年に開始した。ドイツ学術交流サービス(DAAD)のドイツ語講師の派遣もある。大学全体の年間予算は、約580万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語クラスは、「初級前半」の習得を目標に4クラスに分けられている。月曜～木曜の(17:30～19:00/19:10～20:40)で、受講生は週2度履修することになっており、現在約60名の履修者が日本語を勉強している。前任者は、C/Pの授業をサポートする他、2クラスを運営しており、「日本語能力試験3級」の受験希望者に対して特別クラスの実施、日本語夏季セミナーで会話中心の授業などを実施している。また日本政府の草の根文化無償資金協力で導入された電子黒板他を無線LANで繋ぎ、視聴覚教材利用の日本語授業IT化が2010年8月以降開始されるため、同授業の運営を継続してできるよう今回の要請が挙げた。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・「初級前半」の授業の継続に加え、「初級後半」の授業を定着させる。 ・C/Pの教室活動の質の向上支援をする。 ・LANシステムによるIT日本語授業を運用し、配属先関係者と改善していく。 ・年に一度ある日本文化展(茶道・花道・剣道・柔道・着付け)の手伝い・助言をする。 ・「チリ日本語弁論大会」の応募原稿の添削をする。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・PC(Windows XP)、プリンタ、スキャナー、ビデオ装置、プロジェクター(View Sonic PJD2121-400L)。 ・LANシステムに係る電子白板(Smart Bord 680)。	

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 女性2名。(30歳代～40歳代) スタッフ: 英語教師(15名/20歳代～50歳代)、西語教師(2名/40歳代～50歳代)、独語教師(3名/40歳代)、仏語教師(1名/30歳代)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
------	--	--------------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 業務を遂行する上で必須 理由: 業務を遂行する上で必須 理由: 業務を遂行する上で必須
・経験 実務経験 2年以上 ・日本語教授法 ・IT関連の基礎知識	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(地中海性気候) 気温( 0～20℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○HSV )  
短期(○JVA ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号( SL 445 - 10- D- 10 )

調査者名: 西井 洋介

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
トルコ	職種 日本語教師 (コード 6852 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目 日本語教育1			2	23 / 2	
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Education 1			3	/	

プログラム番号・名 4450000000005 プロジェクト名  
産業人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) カラビュク大学 (受入機関名)(英語) Karabuk University
	2) 配属先名 (日本語) 文理学部 (英語) Science and Literature Faculty
	3) 任地 サフランボル 首都( アンカラ )から 北西 方向 200 Km 主要都市( アンカラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カラビュク大学は2007年設立、8つの学部、2つの職業訓練校、4つの研究所を有する地方大学。6677人の学生、350人の教員を擁する。文理学部は、物理、英語、化学、芸術史、歴史、トルコ語、数学、社会学の8つの学科を有する。英語学科には現在約200名(通信講座含める)の学生が学んでいる。来年には、新たに日本語学科を開設する予定。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】同大学では一般教養課程の言語選択科目としてドイツ語の選択科目授業を設置しているが、活発な授業はされていない。大学では、日本語の教育に力を入れる方針であり、2010年度学期において、ドイツ語の選択科目を廃止し、日本語講座を開設、英語学科、ツアーガイド学科、観光・ホテル経営学科、観光広報学科の学生が受講する予定。更に、2011年度学期においては日本語学科を新設し、40名程度の学生の受入を開始したいとしている。2名のトルコ人講師の確保を予定しているが、学生への日本語の指導およびトルコ人講師への技術指導が期待されボランティアの要請があった。また、日本文化の紹介も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 同時に派遣される日本語教育ボランティアと連携し、以下活動を行う。 ・ 選択科目講座および新設される日本語学科講座において学生に指導を行う。 ・ トルコ人日本語講師の指導力向上に貢献する。 ・ 新設される日本語学科のカリキュラム作成に関し、アドバイスをを行う。 ・ 茶道、伝統楽器、着付け、生け花など日本文化を1つ、または2つ程度紹介する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード、プロジェクター、DVDプレイヤーを備えた教室は完備。学生が使用するためのコンピューター類も豊富にある。日本語教材については現在存在しない。		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 2010年度選択科目開設にあたりトルコ人講師を1名雇用。 2011年度日本語学科開設に当たってはもう1名トルコ人講師を雇用し総計2名と成る予定。現在英語学科には4名の講師が所属	5) 業務使用言語 ● トルコ語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・経験 実務経験 5年以上 ・日本語教授法 ・観光日本語教育の経験があると望ましい	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 講師および学生への指導を行うため 理由: 日本語指導のため 理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(日本の東北とほぼ同じ) 気温( -10~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------------------	--



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号( SL 445 - 10- D - 11 )

調査者名: 西井 洋介

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トルコ	職種 日本語教師 (コード 6852 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 日本語教育2			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	23 / 2	
指導科目(英) Japanese Language Education 2	3	/				
プログラム番号・名 4450000000005		プロジェクト名				
産業人材育成						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) カラビュク大学 (受入機関名)(英語) Karabuk University
	2) 配属先名 (日本語) 文理学部 (英語) Science and Literature Faculty
	3) 任地 サフランボル 首都( アンカラ )から 北西 方向 200 Km 主要都市( アンカラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カラビュク大学は2007年設立、8つの学部、2つの職業訓練校、4つの研究所を有する地方大学。6677人の学生、350人の教員を擁する。文理学部は、物理、英語、化学、芸術史、歴史、トルコ語、数学、社会学の8つの学科を有する。英語学科には現在約200名(通信講座含める)の学生が学んでいる。来年には、新たに日本語学科を開設する予定。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】同大学では一般教養課程の言語選択科目としてドイツ語の選択科目授業を設置しているが、あまり活発な授業はされていない。大学としては、日本語の教育に力を入れる方針であり、2010年度学期においてドイツ語の選択科目を廃止し、日本語講座を開設、英語学科、ツアーガイド学科、観光・ホテル経営学科、観光広報学科の学生が受講する予定。更に、2011年度学期においては日本語学科を新設し、40名程度の学生の受入を開始したいとしている。2名のトルコ人講師の確保を予定しているが、学生への日本語の指導およびトルコ人講師への技術指導が期待されボランティアの要請があった。また、日本文化の紹介も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 同時に派遣される日本語教育ボランティアと連携し、以下活動を行う。 ・ 選択科目講座および新設される日本語学科講座において学生に指導を行う。 ・ トルコ人日本語講師の指導力向上に貢献する。 ・ 新設される日本語学科のカリキュラム作成に関し、アドバイスをを行う。 ・ 茶道、伝統楽器、着付け、生け花など日本文化を1つ、または2つ程度紹介する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード、プロジェクター、DVDプレイヤーを備えた教室は完備。学生が使用するためのコンピューター類も豊富にある。日本語教材については現在存在しない。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 2010年度選択科目開設にあたりトルコ人講師を1名雇用。 2011年度日本語学科開設に当たってはもう1名トルコ人講師を雇用し総計2名と成る予定。現在英語学科には4名の講師が所属	5) 業務使用言語 ● トルコ語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・ 経験 実務経験 5年以上 ・ 日本語教授法 ・ 観光日本語教育の経験があると望ましい	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 講師および学生への指導を行うため 理由: 日本語指導のため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(日本の東北とほぼ同じ) 気温( -10~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JVA ○JV\_B ○SVA ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 9 日

要請番号( SL 469 - 10- D- 01 )

調査者名: 北島 裕行

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モロッコ	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目 日本語教育			2	23 / 2	
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Education Japanese Language			3	/	

プログラム番号・名 4698888888888 プロジェクト名  
 その他(青少年の育成/日本文化の振興)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育高等教育管理職養成科学研究省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2) 配属先名 (日本語) シディモハメッドベンアブドゥラ大学 (英語) UNIVERSITE SIDI MOHAMMED BEN ABDELLAH - FES
	3) 任地 フェズ 首都( ラバト )から 東 方向 198 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に15校ある総合大学の中の一校。6学部と3学校で構成され、学生数約33,000人。入学には、大学入学資格(バカロレア)が必要である。講座はフランス語とアラビア語で行なわれている。年間予算は運営予算が2億5百万円。2005年からSVが日本語の授業を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2005年11月よりSVによる週5コマ(90分/1コマ)の日本語コース授業が開始された。これまで長期派遣のSVが3代にわたって講座を担当し現在、公開講座として週8コマ(90分/1コマ)の授業を実施している。2009年10月よりSV(日本語教育)が活動中受け入れ先の協力も非常に良好であり、2011年9月までの任期でSVが活動中である。初級学習者が大半であるが、中上級学習者も育ちつつあることから引続き継続要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 日本語公開講座の運営 1. 8から10コマ(90分/1コマ)の授業: レベル1の2クラス2コマ(大学生)。 レベル2, 3, 4の各クラス合計5クラスが週2コマ 2. 日本語アシスタントの育成: 日本語レベルチェックテスト 3. 日本関連各種イベント企画・運営: 弁論大会・日本展など		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 専用教室、執務事務所、コンピューター、ラジカセ、DVD		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 副学長(50歳代) 事務長(40歳代) 日本語教育アシスタント候補者: 1名(中級者) 指導対象者: 学生(18~25歳代) レベル: 日本語入門者~初級者、中級者(数名)	5) 業務使用言語 ● フランス語 ( ) ○ アラビア語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 ・日本語教授法 ・海外での実務経験1年以上 性別理由: 学歴理由: 大学での講座を担当するため 経験理由: 理由: 日本語教育に必要 理由: 異文化理解のため		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)  
 概地 気候(半乾燥気候) 気温( 5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 9 日

要請番号( SL 730 - 10- D - 01 )

調査者名: 高橋 洋平

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
セルビア	職種 日本語教師 (コード 6852 ) 指導科目 日本語教育	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language			2	23 / 2	
				3	/	

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_  
その他 \_\_\_\_\_

**配属先概要**

1) 受入省庁名(日本語) 教育省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) ベオグラード語学高等専門学校  
(英語) Gymnasium of Philology Belgrade

3) 任地 ベオグラード市  
首都( ベオグラード市 )から 南東 方向 0 Km  
主要都市( ベオグラード市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
14歳~18歳の生徒に外国語を教える外国語教育に特化した高専。中等教育レベルで日本語を教えるセルビア唯一の公的教育機関で1992年から日本語コースを開設している。1クラス12名、各学年に1クラス、全4学年で計48名の生徒を対象に、2名の現地人日本語教師が分担して教えている。日本語を専攻する生徒は一日1コマ(45分)、週に5コマの日本語の授業を受けている。国際交流基金から毎年、教材寄贈を受けている。

**要請概要**

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
2人のセルビア人日本語教師は優秀で、日本語の授業に支障はないが、日本語学習が就職に結びつくなど将来の進路に繋がる強い学習動機がないため、生徒の学習意欲をいかに高め、それを維持しながら4年間学習を続けられるかが重要となる。日本人の教師がセルビア人教師のアシスタントとして授業に加わることで、普段日本人と接触する機会のない生徒の学習意欲を高め、また日本語のネイティブスピーカーの強みを活かして、会話、発音を中心にセルビア人教師を補佐することを目的に、平成22年2月から短期シニア海外ボランティアが派遣され、効果的な活動を行っている。ボランティアによる継続した協力を求め、長期派遣が要請された。

2) 期待される具体的業務内容  
ボランティアはセルビア人日本語教師のアシスタントとして、週4~6コマ程度日本語の授業を補佐する。具体的には、1. 発音や会話の授業でセルビア人教師を補佐する。生徒をうまく巻き込み、発話を促すことが期待されている。2. その他の授業で必要に応じてセルビア人教師を補佐し、生徒の学習意欲を高めながら、効果的な授業を目指す。3. 日本事情や日本文化を紹介し、生徒の学習意欲を高める。日本人ボランティアは、セルビア人教師を指導するという姿勢でなく、あくまでも現地教師の補佐役としてネイティブスピーカーの強みを活かした側面的支援に徹する姿勢が大切。こうした日々の活動を通じて、結果的にセルビア人教師がボランティアから学ぶことが期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
各種日本語教科書(初級日本語、みんなの日本語等)及び教材(毎日の聞き取り、楽しく聞こう等)、LL教室及び機材、コピー機、テレビ、ビデオ機、DVD再生機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
女性教師2名、いずれも国際交流基金の長期研修(2005年)、短期研修(2000年及び2007年)に参加経験あり。

5) 業務使用言語  
● 英語  
( )  
○ ( )

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: B)  
□ (レベル: )

**資格条件**

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒  
・経験 実務経験 5年以上  
・日本語教授法  
・中等教育での経験

性別理由:  
学歴理由: 他の教師とのバランス上必要  
経験理由: 指導上必要  
理由: 日本語を指導する上で必須  
理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(大陸性 ) 気温( -5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

